

令和 8 年度(第 2 回)総務・企画委員会

日時:令和 8 年 8 月 7 日(火)午後3時

場所:市町村会館 2階 203 会議室

会 議 次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議題(議事進行:横須賀委員長)

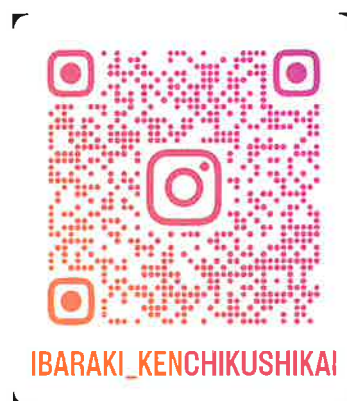
- | | |
|------------------------|-------|
| (1) 令和 8 年7月末仮決算報告について | … 資料1 |
| (2) 通常総会の結果及び反省点等について | … 資料2 |
| (3) 納涼会の結果及び反省点等について | … 資料3 |
| (4) 全国大会「群馬大会」等について | … 資料4 |
| (5) 令和8年度の主要な事業について | … 資料5 |
| (6) その他 | |

4. その他

5 閉 会



↑ 携帯サイト ↑



↑ インスタグラム ↑

仮決算報告書

自 令和 8 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 7 月 31 日

一般社団法人 茨城県建築士会

水戸市笠原町978-30建築会館2階

貸借対照表

令和 8 年 7 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	798,023	459,838	338,185
普 通 預 金	9,847,379	5,507,650	4,339,729
棚 卸 資 産	237,291	223,948	13,343
立 替 金	27,220	27,220	
流動資産 合計	10,909,913	6,218,656	4,691,257
2 固 定 資 産			
(1) 特 定 資 産			
その他 積立預金	29,713,037	33,213,037	△3,500,000
運営資金積立預金	20,300,000	24,300,000	△4,000,000
80周年積立預金	2,124,435	1,624,435	500,000
関プロ茨城積立預金	2,288,602	2,288,602	
災害積立預金	5,000,000	5,000,000	
特定資産 合計	29,713,037	33,213,037	△3,500,000
(2) その他固定資産			
什 器 備 品	527,269	426,802	100,467
保 証 金	40,284	40,284	
その他固定資産合計	567,553	467,086	100,467
固定資産 合計	30,280,590	33,680,123	△3,399,533
資 産 合 計	41,190,503	39,898,779	1,291,724
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
預 り 金	52,719	39,750	12,969
流動負債 合計	52,719	39,750	12,969
2 固 定 負 債			
運営資金引当金	20,300,000	24,300,000	△4,000,000
80周年資金引当金	2,124,435	1,624,435	500,000
関プロ茨城引当金	2,288,602	2,288,602	
災害積立引当金	5,000,000	5,000,000	
固定負債 合計	29,713,037	33,213,037	△3,500,000
負 債 合 計	29,765,756	33,252,787	△3,487,031
III 正味 財産の部			
1 一般 正味財産	11,424,747	6,645,992	4,778,755
正味財産 合計	11,424,747	6,645,992	4,778,755
負債及び正味財産合計	41,190,503	39,898,779	1,291,724

正味財産増減計算書

令和 8 年 4 月 1 日から 令和 8 年 7 月 31 日まで

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常 増減の部			
(1) 経 常 収 益			
① 受 取 入会金	(40,000)	(50,000)	(Δ10,000)
受 取 入会金	40,000	50,000	Δ10,000
② 受 取 会 費	(13,224,200)	(10,508,600)	(2,715,600)
正会員受取会費	7,576,400	6,209,000	1,367,400
準会員受取会費	127,800	129,600	Δ1,800
賛助会員受取会費	5,520,000	4,170,000	1,350,000
③ 事 業 収 益	(7,714,190)	(10,763,860)	(Δ3,049,670)
講習会 収 益	45,882	618,670	Δ572,788
図書等頒布収益	1,750,074	4,323,758	Δ2,573,684
事業 受託収益	2,304,334	2,483,132	Δ178,798
手数料 収 益	160,300	148,000	12,300
委員会部会等事業収益	3,453,600	3,190,300	263,300
④ 受取 補助金等	(0)	(322,000)	(Δ322,000)
受取事業助成金		322,000	Δ322,000
⑤ 雑 収 益	(2,312,071)	(3,038,202)	(Δ726,131)
受 取 利 息		2,373	Δ2,373
雑 収 益	2,312,071	3,035,829	Δ723,758
経 常 収益計	23,290,461	24,682,662	Δ1,392,201
(2) 経 常 費 用			
① 事 業 費			
事業経費	(4,017,663)	(5,359,268)	(Δ1,341,605)
旅 費 交通費	500,000	442,500	57,500
通 信 運搬費	356,025	482,224	Δ126,199
消 耗 品 費	14,924	95,740	Δ80,816
印 刷 製本費	83,333	31,669	51,664
賃 借 料	154,320	253,550	Δ99,230
諸 謝 金	55,685	71,253	Δ15,568
支 払 助成金	109,000	331,500	Δ222,500
支 払 寄付金	230,000	230,000	
委 託 費		198,000	Δ198,000
図 書 仕入費	632,360	2,708,412	Δ2,076,052
諸 会 費	1,820,268	473,133	1,347,135
交 際 費	8,848	16,937	Δ8,089
広 告 宣伝費	33,000		33,000
雑 費	19,900	24,350	Δ4,450
事 業 費 計	4,017,663	5,359,268	Δ1,341,605

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管 理 費			
給 料 手 当	7,672,862	7,408,954	263,908
福 利 厚生費	1,534,397	1,534,260	137
中 退 金掛金	208,000	206,340	1,660
総 会 費	2,034,890	2,063,694	Δ28,804
理 事 会 費	155,397	150,658	4,739
諸 会 議 費	40,000	917,910	Δ877,910
連 合 会 費	1,813,080	1,889,930	Δ76,850
団 体 会 費	211,600	93,600	118,000
会 計 報 酬	88,000	88,000	
租 税 公 課	1,389,700	1,377,300	12,400
旅 費 交通費	102,504	107,596	Δ5,092
通 信 運搬費	679,654	680,461	Δ807
消 耗 品 費	122,995	186,125	Δ63,130
印 刷 製本費	231,330	128,480	102,850
機 械 借損費	712,741	651,766	60,975
慶 弔 費	874,228	606,991	267,237
家 賃	548,829	548,829	
事務所 共益費	410,619	410,619	
雑 費	158,999	126,505	32,494
管 理 費 計	18,989,825	19,178,018	Δ188,193
経 常 費用計	23,007,488	24,537,286	Δ1,529,798
評価損益等調整前当期経常増減額	282,973	145,376	137,597
③ 特定資産評価益	(0)	(213,660)	Δ213,660
特定資産積立資産評価益		213,660	Δ213,660
④ 特定資産評価損	(0)	(2,262)	Δ2,262
特定資産積立預金繰入額		2,262	Δ2,262
特定資産評価損益等	0	211,398	Δ211,398
評価損益等 計	0	211,398	Δ211,398
当期経常増減額	282,973	356,774	Δ73,801
2 経常外増減の部			
(1) 経常外 収 益			
経常外 収益計	0	0	0
(2) 経常外 費 用			
経常外 費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	282,973	356,774	Δ73,801
当期一般正味財産増減額	282,973	356,774	Δ73,801
一般正味財産期首残高	11,141,774	6,289,218	4,852,556
一般正味財産期末残高	11,424,747	6,645,992	4,778,755

(単位：円)

科	目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅱ	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ	正味財産期末残高	11,424,747	6,645,992	4,778,755

財 産 目 録

令和 8 年 7 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目		金 額	
Ⅰ 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金・預 金			
現 金		798,023	
普 通 預 金	常陽銀行県庁支店	9,382,301	
	常陽銀行本店	152,581	
	東日本銀行	162,327	
	関プロ茨城大会	150,170	
棚 卸 資 産		237,291	
立 替 金		27,220	
流動資産 合計			10,909,913
2 固 定 資 産			
(1) 特 定 資 産			
その他 積立預金	運営資金積立預金	20,300,000	
	80周年積立預金	2,124,435	
	関プロ茨城積立預金	2,288,602	
	災害積立預金	5,000,000	
特定資産 合計		29,713,037	
(2) その他固定資産			
什 器 備 品		527,269	
保 証 金		40,284	
その他固定資産合計		567,553	
固定資産 合計			30,280,590
資 産 合 計			41,190,503
Ⅱ 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
預 り 金		57,870	
流動負債 合計			57,870
2 固 定 負 債			
運営資金引当金		20,300,000	
80周年資金引当金		2,124,435	
関プロ茨城引当金		2,288,602	
災害積立引当金		5,000,000	
固定負債 合計		29,713,037	
負 債 合 計			29,770,907
正 味 財 産			11,419,596

予算管理表

(令和8年4月1日から令和8年7月31日まで)

※進捗率の目安・・・7／12ヶ月＝58.3%

I 事業活動収支の部

(決算額は税込み額)

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備 考
(1) 事業活動収入			(単位：円)				
入会金収入	入会金収入	入会金収入	50,000	40,000	10,000	80.00	賛助会@10,000×4社
会費収入	会費収入		29,578,000	13,224,200	16,353,800	44.71	
		正会員会費収入	23,400,000	7,576,400	15,823,600	32.38	@15,600／年・人
		準会員会費収入	378,000	127,800	250,200	33.81	@10,800／年・人
		賛助会員会費収入	5,800,000	5,520,000	280,000	95.17	@40,000（年会費）×138社 ※年度初めに納めてもらっているため
事業収入			47,753,000	7,714,190	40,038,810	16.15	
	講習会収入		4,050,000	45,882	4,004,118	1.13	
		法定定期講習会収入	1,030,000	29,262	1,000,738	2.84	監理員日当 前年度調整分
		指定講習会収入	1,710,000	0	1,710,000	0.00	
		研修講習会収入	1,310,000	16,620	1,293,380	1.27	既存住宅委託費
	図書等頒布収入		3,350,000	1,750,074	1,599,926	52.24	
		出版図書収入	1,700,000	803,000	897,000	47.24	県条例 宅地開発資料集
		用紙等頒布収入	10,000	0	10,000	0.00	
		斡旋図書収入	1,600,000	938,714	661,286	58.67	法令集 建築申請メモ 建築消防アドバイス 等
		表示板頒布収入	40,000	8,360	31,640	20.90	
	事業受託収入		30,448,000	2,304,334	28,143,666	7.57	
		試験受託収入	3,465,000	2,099,680	1,365,320	60.60	1・2級建築士試験受託費 第1回787,380 第2回1,312,300 ※第3回委託費は12月入金予定
		調査受託収入	3,729,000	0	3,729,000	0.00	建築パトロール委託費 ※年度末入金予定
		判定士認定業務受託収入	2,794,000	0	2,794,000	0.00	応急危険度判定士関係業務委託費 ※年度末入金予定
		事務受託収入	2,100,000	50,654	2,049,346	2.41	1級免許受付業務受託費
		耐震診断派遣業務受託収入	18,360,000	154,000	18,206,000	0.84	特定空家現地調査委託費（常総市） ※年度末入金予定
	手数料収入		2,735,000	160,300	2,574,700	5.86	
		二級・木造建築士事務手数料収入	2,735,000	160,300	2,574,700	5.86	新規@24,400×3名 書換等@5,900×14名 証明書@400×2名 送料7名 ※12月の合格発表以降の入金予定
	委員会等事業収入		7,170,000	3,453,600	3,716,400	48.17	
		事業収入	7,170,000	3,453,600	3,716,400	48.17	CPD登録料・更新料等790,100 総会978,000 ゴルフ大会521,500 納涼会1,134,000 他
補助金等収入	事業助成金収入		200,000	0	200,000	0.00	
		連合会助成金収入	200,000	0	200,000	0.00	連合会助成金 ※年度末入金予定
雑収入			8,620,000	2,312,071	6,307,929	26.82	
	受取利息収入		0		0	0.00	普通預金・定期預金 利息
	雑収入		8,620,000	2,312,071	6,307,929	26.82	
		資料発送支部負担金収入	3,240,000	725,678	2,514,322	22.40	支部より毎月の発送費収入560,678 企業PRチラシ同封サービス料165,000
		広告・協賛金収入	4,880,000	1,538,000	3,342,000	31.52	苗木事業1,000,000 けんちく茨城広告205,000 バナー広告200,000 封筒広告120,000 会員名簿13,000
		雑収入	500,000	48,393	451,607	9.68	送料 県央支部印刷代 他
事業活動収入計(A)			86,201,000	23,290,461	62,910,539	27.02	

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備	考
(2) 事業活動支出			(単位：円)					
事業費支出			39,741,200	4,017,663	35,723,537	10.11		
	講習会費支出		1,737,000	124,150	1,612,850	7.15		
		法定定期講習会費支出	328,000	122,350	205,650	37.30	(7/23) 122,350	
		指定講習会費支出	903,000	0	903,000	0.00		
		研修講習会費支出	506,000	1,800	504,200	0.36	既存住宅状況調査オンライン学習	
	けんちく茨城印刷費支出		1,000,000	2,530	997,470	0.25	案内発送料	
	情報通信普及推進費支出		260,000	157,300	102,700	60.50	H P作成費	
	C P D制度推進費支出		193,000	26,490	166,510	13.73	カード作成費9,900 案内発送料16,590	
	委 託 事 業 費 支 出		20,179,000	565,610	19,613,390	2.80		
		調査業務実施費支出	3,090,000	2,000	3,088,000	0.06	※年度末支出予定	
		応急危険度判定士認定業務費支出	900,000	3,000	897,000	0.33	※年度末支出予定	
		試験業務実施費支出	500,000	238,268	261,732	47.65	建築士試験学科235,272 備品代2,996	
		事務受託支出	1,010,000	318,342	691,658	31.52	2級免許作成費35,013 木耐震養成講習会229,129 ICBA44,000 他	
		耐震診断派遣業務委託費支出	14,679,000	4,000	14,675,000	0.03	※年度末支出予定	
	普及宣伝費支出		850,000	217,800	632,200	25.62		
		対社会の事業費支出	350,000	100,000	250,000	28.57	ゴルフチャリティー金	
		会員増強促進費支出	200,000	84,800	115,200	42.40	会員証作成費19,800 会員増加表彰65,000	
		広報費支出	300,000	33,000	267,000	11.00	新聞広告掲載料	
	研修費支出		4,130,000	1,714,760	2,415,240	41.52		
		研修費支出	650,000	14,000	636,000	2.15	日帰り見学会（11月3日開催）	
		親睦事業費支出	3,480,000	1,700,760	1,779,240	48.87	ゴルフ大会239,280 納涼会1,461,480	
	委員会費支出		1,200,000	328,795	871,205	27.40	各委員会の旅費235,500 会計監査39,037 会場費・会議水代44,028 他	
	青年女性委員会費支出		3,402,200	78,868	3,323,332	2.32	青年(関プロ大会等) 女性(各セミナー等)	
	助成金支出		1,950,000	0	1,950,000	0.00	文化賞・学生賞 全国大会助成金	
	賛助会活動費支出		200,000	39,000	161,000	19.50	幹事会・全体会議経費	
	まちづくり活動費支出		690,000	0	690,000	0.00	まちづくり活動費	
	出版事業費支出		2,050,000	632,360	1,417,640	30.85		
		図書製本費支出	600,000	138,380	461,620	23.06	県条例 宅地開発資料集	
		法令用紙作成費支出	0	0	0	0.00		
		斡旋図書仕入費支出	1,400,000	493,980	906,020	35.28	申請メモ 消防アドバイス 法令集 他	
		表示板仕入費支出	50,000	0	50,000	0.00	表示板	
	地域貢献活動費支出	地域貢献活動費支出	1,900,000	130,000	1,770,000	6.84	※苗木代は年度末支払予定	
管理費支出			51,528,000	18,989,825	32,538,175	36.85		
	給料手当支出		20,800,000	7,672,862	13,127,138	36.89		
		給料支出	15,000,000	5,000,000	10,000,000	33.33	4月～7月分	
		手当支出	5,800,000	2,672,862	3,127,138	46.08	4月～7月分・賞与1回	
	中退金掛金支出		648,000	208,000	440,000	32.10	退職金積立	
	福利厚生費支出		3,900,000	1,534,397	2,365,603	39.34	社会保険1,108,135 労働保険336,946 他	
	会議費支出		3,280,000	2,230,287	1,049,713	68.00		
		総会費支出	2,200,000	2,034,890	165,110	92.50	5/29開催（令和8年度通常総会）	
		理事会費支出	680,000	155,397	524,603	22.85	旅費115,000 会場費40,397	
		諸会議費支出	400,000	40,000	360,000	10.00	関プロ会長会理事会懇親会費	

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備	考
管理費支出（つづき）	会計報酬支出		270,000	88,000	182,000	32.59	報酬額：月22,000円	
	租税公課費支出		2,500,000	1,389,700	1,110,300	55.59	県民税・市民税 消費税	
	負担金支出		6,760,000	2,024,680	4,735,320	29.95		
		連合会費支出	5,860,000	1,813,080	4,046,920	30.94	4月～7月分@290円	
		関ﾌﾞ会費支出	600,000	0	600,000	0.00	年会費	
		団体会費支出	300,000	211,600	88,400	70.53	建産連95,000 建築関係団体交流会40,000 やみぞの森30,000 他団体46,600	
	旅費交通費支出		550,000	102,504	447,496	18.64	ガソリン代40,424 会長・役員、事務局員出張費62,080	
	通信運搬費支出		3,000,000	679,654	2,320,346	22.66	メール便532,299 電話・F A X57,577 宅急便代30,613 他	
	什器備品費支出		0	0	0	0.00		
	消耗品費支出		1,050,000	122,995	927,005	11.71	コピー用紙代44,269 印刷機インク代36,784 事務用品41,942	
	印刷製本費支出		1,800,000	231,330	1,568,670	12.85	封筒印刷・領収書作成代	
	慶弔費支出		1,800,000	874,228	925,772	48.57	香典・花環（会員2名 家族10）祝い金（会員結婚0件 他団体8件）見舞金1件 会費8件 電報料	
	家賃支出		1,100,000	548,829	551,171	49.89	会館家賃（半年分）	
	事務所共益費支出		820,000	410,619	409,381	50.08	会館共益費（半年分）	
	機械借損費支出		2,250,000	712,741	1,537,259	31.68	車リース・保険料150,662 コピー機チャージ料12,519 コピー機リース料53,240 印刷機リース料289,520 印刷機保守料92,400 電話リース料58,080 他	
	雑支出		1,000,000	158,999	841,001	15.90	振込手数料21,615 貸金庫利用料15,180 会計ソフト使用料51,480 他	
予備費支出	予備費支出		4,797,030	0	4,797,030	0.00		
事業活動支出計(B)			96,066,230	23,007,488	73,058,742	23.95		
①事業活動収支差額(A)-(B)			△ 9,865,230	282,973	△ 10,148,203	△ 2.87		

Ⅱ 投資活動収支の部

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備	考
(1) 投資活動収入			(単位：円)					
特定資産取崩収入 積立預金収入			4,000,000	0	4,000,000	0.00		
		運営資金積立資金取崩収入	4,000,000	0	4,000,000	0.00		
投資活動収入計 (C)			4,000,000	0	4,000,000	0.00		
(2) 投資活動支出								
特定資産取得支出 積立預金取得支出			4,500,000	0	4,500,000	0.00		
		運営資金積立預金取得支出	4,000,000	0	4,000,000	0.00		
		80周年積立預金取得支出	500,000	0	500,000	0.00		
		関ﾌﾞ茨城積立預金取得支出	0	0	0	0.00		
		災害積立金支出	0	0	0	0.00		
固定資産取得支出 什器備品購入支出			250,000	278,300	△ 28,300			
		什器備品購入支出	250,000	278,300	△ 28,300	111.32	シュレッダー・プロジェクター購入代	
投資活動支出計 (D)			4,750,000	278,300	4,471,700	5.86		
②投資活動収支差額 (C)-(D)			△ 750,000	△ 278,300	△ 471,700	37.11		

Ⅲ 財務活動収支の部

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備	考
(1) 財務活動収入			(単位：円)					
財務活動収入計 (E)			0	0	0			
(2) 財務活動支出								
財務活動支出計 (F)			0	0	0			
③投資活動収支差額 (E)-(F)			0	0	0			
④当期収支差額 ①+②+③			△ 10,615,230	4,673	△ 10,619,903		4月～7月分の収支差額	
⑤前期繰越収支差額			10,615,230	10,615,230	0	100.00	前期（令和7年度）からの繰越額	
次期繰越収支差額 ④+⑤			0	10,619,903	△ 10,619,903		8月への繰越額	

茨城県建築士会 令和8年度（第75回）通常総会

◆日 時 令和8年5月29日（金）午後 3時 ～ 4時15分 まで（目標）

◆場 所 ホテル レイクビュー水戸 2階 飛天

司会 IT企画 桐原

総会成立要件 … 正会員 1,549 名の 5 分の 1 = 310 名 出席 166 名 + 委任状 188 名 = 354 名

議決要件 … 委任状を含む出席者 354 名の 2 分の 1 = 177 名（定款第 18 条及び 19 条）

15:00 開 会（武村副会長）黙 祷（相澤副会長）・・・物故者は、9名

15:03 会長あいさつ （マイク係＝ホテルマン）

15:08 表 彰（会員増加表彰支部 3 支部＋個人 1 名、功労者表彰 12 名）（賞状渡す係り石黒洋子さん）

15:13 来賓祝辞・祝電披露（来賓 8 名×3 分＝24 分と、祝電 3 通予想＝3 分）

15:40 …… 来賓退席 ……（来賓の退席 誘導係り・・・総務スタッフ）15:42 議長＝会長・議事録署名人の選出（2 名 青木昌弘さん、藤田康広さん）・・・ 議長一任（潮田・早川委員）……………

15:43 議事審議（議長は、柴会長）

・・・ 異議なし（潮田・早川・藤田委員）⇒ 他の総務委員も異議なしコール……………

15:44 (1) 議案第 1 号 令和 7 年度事業報告について（梅原常務理事）

15:49 (2) 議案第 2 号 令和 7 年度収支決算について（中山常務理事）

会計監査報告 （大内監事）

15:54 (3) 議案第 3 号 令和 8 年度事業計画（案）について（久保田常務理事）

15:56 (4) 議案第 4 号 令和 8 年度収支予算（案）について（鈴木常務理事）

16:00 (5) 議案第 5 号 理事・監事の改選について （益子常務理事）

（一旦休憩し、正・副会長、常務理事の互選 ➡ その後、新役員の発表（横須賀委員長））

16:15 閉 会（新 ●◎副会長）（スムーズな進行の場合は、16 時 15 分頃に終了見込み）（会場設営のどんてん、約 15 分間の休憩）※ 総務委員会スタッフは、受付で名札配り16:30 懇親会（他の総務スタッフは、懇親会の案内・誘導アナウンスすること）

※ 懇親会係りは、司会者と連携し、コンパニオンへの配置指示や、来賓と主催者を前席テーブルへの誘導をしてください。また、会員は後席へ溜まってしまうので、前席テーブルへ誘導してください

18:15 閉会：（新 ◎●常務理事）

令和8年度 第75回通常総会の来賓者リスト(案)

	職 名	氏 名	代理出席者	総会	懇親会	
1	茨城県知事	大井川 和彦		○	×	オオイガワ カズヒコ
2	衆議院議員	田所 嘉徳	ヒシヨ 秘書 ナカガワ 中川 タイチ 太一	○	○	タドコロ ヨシノリ
3	水戸市長	高橋 靖		×	○	タカハシ ヤスシ
4	茨城県議会議員	舘 静馬		×	○	タチ シズマ
5	茨城県議会議員	白田 信夫		○	○	ハクタ ノブオ
6	茨城県議会議員	伊沢 勝徳		○	×	イザワ カツノリ
7	茨城県議会議員	木本 信太郎		×	○	キモト シンタロウ
8	茨城県議会議員	塚本 一也		○	○	ツカモト カズヤ
9	茨城県土木部都市局建築指導課長	中島 三博		○	○	ナカジマ ミツヒロ
10	茨城県土木部営繕課長	小林 律之		○	○	コバヤシ ノリユキ
11	茨城県土木部都市局住宅課長	和田 壽也		○	○	ワダ カズヤ
12	(一社)茨城県建設業協会 会長	石津 健光		○	○	イシツ タケミツ
13	(一財)茨城県建築センター 理事長	足立 信幸		○	○	アダチ ノブユキ
14	(一社)茨城県建築士事務所協会 会長	河野 正博		○	○	コウノ マサヒロ
15	(一社)茨城県設備設計事務所協会 会長	菊地 繁		○	○	キクチ シゲル
16	(一社)日本建築学会関東支部 茨城支所長	長塚 威		○	○	ナガツカ タケシ
17	(公社)日本建築家協会関東甲信越支部 茨城地域会長	本澤 幸一		○	○	ホンザワ コウイチ

令和8年度 通常総会座席順

常務理事 鈴木啓之 様	常務理事 久保田吉文 様	常務理事 中山和朗 様	常務理事 梅原郁夫 様	監事 大内賢一 様
-------------------	--------------------	-------------------	-------------------	-----------------

田所嘉徳 中川太一	衆議院議員秘書 太一様	建築セクタ―理事長 足立信幸	建築家協会茨城地域会長 本澤幸一	建築学会茨城支所長 長塚威様	設備設計事務所協会会長 菊地繁様	事務所協会会長 河野正博	住宅課長 和田壽也
--------------	----------------	-------------------	---------------------	-------------------	---------------------	-----------------	--------------

柴会 長 和伸 様	副会 長 武村 実 様	副会 長 高槻 一雄 様	副会 長 相澤 晴夫 様	常務理 事 益子 一彦 様
--------------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------	---------------------------

菅 繕 課長 小林 律之 様	建築指導課長 中島 三博 様	茨城県建設業協会会長 石津 健光 様	茨城県議会議員 塚本 一也 様	茨城県議会議員 伊沢 勝徳 様	茨城県議會議員 白田 信夫 様	茨城県知事 大井川 和彦 様
-------------------	-------------------	-----------------------	--------------------	--------------------	--------------------	-------------------

司会席

壇上
(議長席)

主催者席

來賓者席

一般客席

[illegible]

前列(功劳者表彰)

令和8年度通常総会 収支計算書

日時…令和8年5月29日（金）

場所…ホテルレイクビュー水戸

収入の部>>

科目：事業収入

科目	内訳	予算額	決算額
懇親会費	6,000円×140名 ・ 4,000円×17名	1,020,000	908,000
お祝い金	7名	50,000	70,000
スタッフ反省会費	9名		9,000
	合計	1,070,000	987,000

※ 出席者数…総会208名 懇親会160名

支出の部>>

科目：総会費

支払先	科目	内訳	予算額	決算額
ホテルレイクビュー水戸				1,361,573
	総会・懇親会	室料（2階飛天・紫峰）		68,518
	〃	室料（来賓控室）		28,760
	〃	備品利用料		21,296
	〃	演台用生花		15,000
	〃	看板代（ステージ用）		36,300
	〃	お食事代		746,020
	〃	飲み物代		271,199
	〃	会場内装花		60,000
	〃	駐車料金（コンパニオン）		2,100
	来賓手土産	22個（記者手土産も含む）		66,000
	その他	スタッフ昼食代		46,380
桐原 佳美	司会料			25,000
レインボーエンタープライズ	コンパニオン	9名分		99,000
ささき	コンパニオン	8名分		96,800
あけぼの印刷	資料作成費	議案書300部		177,210
センター印刷	賞状筆耕料	功労者賞状 ・ 会員増加賞状		26,400
京成百貨店				190,024
	食パン代	出席者全員 @410円×260斤		106,600
	記念品	功労者等@6,930円×12個		83,160
		袋代@22×12枚		264
その他				58,883
郵便局	通信費	案内発送料		990
その他	備品	A3賞状購入・賞状筒 等		22,073
		スタッフ反省会費		35,820
		合計	2,200,000	2,034,890

収支>>

	予算額	決算額
収 入	1,070,000	987,000
支 出	2,200,000	2,034,890
差し引き	△ 1,130,000	△ 1,047,890

通常総会の変遷

回数	とき		ところ	参加 人数	総会	懇親会等			収支の状況			備考
					ご来賓	一般	正会員	賛助会員	収入	支出	収支差額	
第73回	R8.5.29	金	レイクビュー水戸	208	18	160	101	59	987,000	2,034,890	△ 1,047,890	前年より赤字額が、7. 9万円減った
第74回	R7.5.30	金	レイクビュー水戸	211	16	152	96	56	936,000	2,063,694	△ 1,127,694	前年より赤字額が、4. 4万円減った
第73回	R6.5.31	火	レイクビュー水戸	220	15	156	97	59	990,000	2,161,482	△ 1,171,482	前年より赤字額が、91万円も減った
第72回	R5.5.30	火	水戸プラザホテル	274	15	204	138	66	1,006,000	3,088,561	△ 2,082,561	CPDキャッシュバック500円×20名 = 10,000円の補助済み
第71回	R4.5.27	金	水戸プラザホテル	152	6	145			130,000	1,859,442	△ 1,729,442	講演会145名。講師謝礼は少なかったが会場費が高かった
第70回	R3.5.28	金	水戸プラザホテル	131	0	0			0	938,000	△ 938,000	コロナ禍 130名 プラザホテルは高い
第69回	R2.5.29	金	水戸プラザホテル	49	0	0			0	388,197	△ 388,197	コロナ禍で役員49名のみプラザ1部屋



令和8年度 通常総会開催される

令和8年5月29日(金) 午後3時
ホテルレイクビュー水戸
報告：総務・企画委員会

令和8年度の通常総会（第75回）が5月29日（金）ホテルレイクビュー水戸において開催された。開会に先立ち、出席者と委任状提出者を合わせ343名となり、定足数に達していることが司会者より報告され、武村副会長による開会のことばで通常総会が始まった。最初に令和7年度中に亡くなられた県央支部木村利氏他8名に対し黙祷が捧げられた。柴会長からの挨拶。続いて会員増加表彰が贈られ、優良支部として筑波支部、県庁支部、石岡支部へ、優良者（会員個人）として筑波支部相澤晴夫氏へ、また長年にわたり本会発展にご尽力頂いた鹿島支部内芝良吉氏他11名に功労者表彰として記念品を添え表彰状が贈られた。来賓挨拶・紹介、祝電披露の後、柴会長を議長とし議事に入り、令和7年度事業報告と収支決算、令和8年度事業計画（案）と収支予算（案）、理事・監事の改選についての5議案を審議し、すべて原案通り全会一致で可決され、最後に益子新副会長の閉会のことばにより閉会となった。

・令和7年度における会員物故者（9名）

□物故者（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

県央支部	木村 利	筑西支部	一本杉文男
県央支部	塙 秀之	筑西支部	廣瀬 茂
鉾田支部	二川 映一	坂東支部	増田 和夫
古河さしま支部	岡本 豊	土浦支部	池田 有宏
桜川支部	比企 正信		

敬称略

・令和8年度 表彰者一覧

(1)会員増加優良支部（正会員1名以上）

石岡支部 県庁支部 筑波支部

(2)会員増加優良表彰（個人の部 正会員3名以上）

相澤 晴夫（正会員5名）

(3)功労者表彰（12名）

久慈支部	岩瀬由美子	木村 武仁
	丸山 光一	
ひたちなか支部	高橋 琢	
鹿島支部	内芝 良吉	
県央支部	渡辺 章夫	
県庁支部	中村 清次	前川 秀夫
	松井 孝雄	
筑西支部	飯泉 安規	齋藤 智裕
稲敷支部	児玉 欽司	



大井川 和彦
茨城県知事



白田 信夫
茨城県議会議員
(本会顧問)



伊沢 勝徳
茨城県議会議員
(本会顧問)



塚本 一也
茨城県議会議員
(筑波支部会員)



益子 一彦
新副会長



小川 憲一
新常務理事



令和8・9年度新役員一覧

顧問	田所嘉徳	衆議院議員	中島三博	県庁建築指導課
	高橋靖	水戸市長	金子雅代	雅建築設計事務所
	白田信夫	茨城県議会議員	桐原栄	桐原建築
	伊沢勝徳	茨城県議会議員	小林澄夫	繁建築設計事務所
相談役	松山恒男	多賀土木(株)	飯島洋省	(株)andHAND建築設計事務所
	滑川浩一	(株)安心確認検査機構	軽部守彦	軽部建築設計事務所
	武村実	武村建築設計事務所	栗原力男	(株)栗原建設
	高槻一雄	(有)高槻建築設計事務所	野本平晴	設計工房OH2
会長	柴和伸	(株)柴建築設計事務所	大島則之	(株)大島一級建築士事務所
副会長	相澤晴夫	(株)相澤建築設計事務所	新田孝司	(株)新田工務店
	益子一彦	(株)三上建築事務所	広瀬祐一	取手市役所
常務理事	久保田吉文	(有)クボタ建築設計事務所	松田祐光	(株)生空感
	中山和朗	(株)中山工務店	塚本美明	(株)ジュン設計
	梅原郁夫	梅原材木店	成田孝成	(株)幸田
	鈴木啓之	(有)アップル建築設計事務所	谷亮介	谷亮介構造設計室
	小川憲一	(株)戸頃建築設計事務所	轡田久恵	(株)柴建築設計事務所
理事	村山潤一	(有)村山住宅	監事 大内賢一	(株)第一設計
	渡辺聡	フロムゼロ建築デザイン室	小室晶	(有)汎連合設計
	石川宏	高萩市役所	足立信幸	(一財)茨城県建築センター
	山田博則	(株)第一設計	水口二良	水口・野村法律事務所
	内芝良吉			



「併催行事の 懇親会が開催される」

令和8年度通常総会の後、ホテルレイクビュー水戸2階の飛天にて、併催行事として懇親会が開催された。各支部からも多くの会員そして賛助会員が出席し、来賓と合わせ180名が一堂に会した。柴会長の主催者挨拶、茨城県土木部都市局建築指導課中島課長による乾杯の発声で歓談に入った。懇親会では、日頃の仕事や趣味の話进行し談笑する姿が会場を埋め尽くした。楽しい時間もあったという間に経過し、若林代表幹事より中締めが行われ、小川新常務理事の閉会のことにより懇親会の席が閉じられた。



田所 嘉徳
衆議院議員
(本会顧問)



高橋 靖
水戸市長
(本会顧問)



館 静間
茨城県議会議長



木本 信太郎
茨城県議会議員
(本会賛助会員)



石津 健光
茨城県建設業協会会長
(関連団体)



令和8年度 合同大納涼会 【2026.7.6 現在】協会 82+士会 135 ▲21名= 196名

日時 令和8年7月10日（金）午後5時から（受付 16:20～） スタッフは 15時30分集合

場所 ホテルアスザ ガーデン水戸 コンパニオン16名（うさぎ7名(ホテル依頼)）+きらら9名(小川手配)

次 第

17:00 開会（IT企画 桐原佳美）

17:01 主催者挨拶（建築士会会長 柴 和伸）

17:04 来賓挨拶

① 衆議院議員 田所 嘉徳 様 ◎

② 県議会議員 海野 透 様 ◎

③ 県議会議員 白田 信夫 様 ◎

④ 県議会議員 伊沢 勝徳 様 ◎

⑤ 県議会議員 西野 一 様 ◎

⑥ 県議会議員 木本信太郎 様 ◎

17:20 来賓紹介

⑦ 茨城県建設業協会 会長 石津 健光 様 ◎

⑧ 県土木部都市局建築指導課長 中島 三博 様 ◎

⑨ 県土木部営繕課長 小林 律之 様 ◎

⑩ 県土木部都市局住宅課長 和田 壽也 様 ◎

⑪ 水戸市長 代理 副市長 荒井 宰 様 ◎

⑫ 衆議院議員 梶山弘志様の秘書 神永 文男 様 ◎

17:25 祝電披露（なければ省略）

17:26 国土交通大臣表彰 相澤 晴夫 様（士会：副会長、協会：常務理事）

（贈呈者 ① 建築士会 柴会長 ② 事務所協会 河野会長）

17:30 乾杯 建設業協会長 石津健光 様

・・・〈歓談〉・・・

18:58 中締め 建築士会 賛助会代表幹事 若林純也 様

3F フロント

※ブース16時集合

ブース①

ブース②

ブース③

ブース④

代理 12	代理 11	◎ 10	◎ 9	◎ 8	◎ 7
衆議院議員 梶山弘志 代理 神永文男	水戸市長 代理 副市長 荒井宰	県住宅課長 和田壽也	県営繕課長 小林 律之	県建築指導課長 中島三博	建設業協会長 石津健光

◎ 7	◎ 6	◎ 5	◎ 4	◎ 3	◎ 2	◎ 1
建設業協会長 石津健光	県会議員 木本信太郎	県会議員 西野 一	県会議員 伊沢 勝徳	県会議員 白田信夫	県会議員 海野 透	衆議院議員 田所 嘉徳

ステージ

司会

イス

イス

※ テーブル×16個 ⇒ コンパニオン = 16名

【2026.7.9 現在】

出入口

テーブル

テーブル

テーブル

名札

★ スタッフは、15時30分集合

受付

賛助会 正会員 来賓

令和8年度 合同大納涼会 収支決算書

日時…令和8年7月10日（金）

場所…ホテルテラスザガーデン水戸

« 収入の部 »

科目	内訳	金額
祝い金	1名	10,000円
会費	@6,000×180名	1,080,000円
	@4,000×11名	44,000円
合 計		1,134,000円

« 支出の部 »

支払先	内訳	金額
ホテルテラスザガーデン水戸	料理：7,000×140食	980,000円
	宴会室料	13,200円
	飲み物（注文分）	281,010円
	来賓手土産@2,420×16個	38,720円
	コンパニオン@13,200×7名	92,400円
	コンパニオン持込料@3,000×9名	27,000円
	コンパニオン駐車料金@600×6名	3,600円
ささき	コンパニオン9名	
桐原 佳美	司会料	25,000円
合 計		1,460,930円

« 収 支 »

収入合計	1,134,000円
支出合計	1,460,930円
収支差額	326,930円

大 納 涼 会 の 変 遷									収支の状況			備 考
単独・ 合同	回数	とき	曜日	ところ	参加数	うち、 賛助会	一般 会費	青年・ 女性	収入	支出	差額	
合同 第8回	第13回	H30.7.27	(金)	水戸市:テラスサガーデン	216	111	5千円	3千円	¥1,055,000	¥1,450,560	▲ 395,560	協会が、当番(折半 197,780)
合同 第9回	第14回	R1.7.26	(金)	水戸市:テラスサガーデン	215	115	5千円	3千円	¥1,027,000	¥1,409,520	▲ 382,520	士会が、当番(折半 191,260)
合同 第10回	第15回	R2.7.17	(金)	水戸市:テラスサガーデン	中止	＝	5千円	3千円			0	協会が、当番
合同 第10回	第15回	R3.7.16	(金)	水戸市:テラスサガーデン	中止	＝	5千円	3千円			0	協会が、当番
合同 第10回	第15回	R4.7.15	(金)	水戸市:テラスサガーデン	中止	＝	5千円	3千円			0	協会が、当番
合同 第10回	第15回	R5.7.14	(金)	水戸市:テラスサガーデン	181	102	5千円	3千円	¥922,000	¥1,240,000	▲ 318,000	協会が、当番(折半 159,780)
合同 第11回	第16回	R6.7.12	(金)	水戸市:テラスサガーデン	179	90	6千円	4千円	¥1,086,000	¥1,278,440	▲ 192,440	士会が当番 (折半 96,220円)
合同 第12回	第17回	R7.7.11	(金)	水戸市:テラスサガーデン	181	100	6千円	4千円	¥1,118,000	¥1,267,150	▲ 180,170	協会が当番 (折半 90,085円)
合同 第13回	第18回	R8.7.10	(金)	水戸市:テラスサガーデン	191	111	6千円	4千円	¥1,134,000	¥1,460,930	▲ 326,930	士会が当番 (折半 163,465円) 例年より参加者が多かった (お寿司は結構、余っていた)
					' + 来賓12名		' + 新聞者					

大会概要

資料-4

テーマ

絹の国 建築つむぎ 未来へはばたけ

会場 / 高崎芸術劇場 (群馬県高崎市栄町9-1)
Gメッセ群馬 (群馬県高崎市岩押町12-24)

期日 / 令和8年10月16日(金)

主催 / 公益社団法人 日本建築士会連合会

共催 / 関東甲信越建築士会ブロック会
(茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、
神奈川県、山梨県、長野県、新潟県、群馬県)

主管 / 一般社団法人 群馬建築士会



高崎芸術劇場 大会式典会場



Gメッセ群馬 交流セッション・大交流会会場



群馬音楽センター



臨江閣



富岡製糸場 世界文化遺産



太田市美術館・図書館



田島弥平旧宅 世界文化遺産



四万湯泉 横善館本館



桐生新町重要伝統的建造物群保存地区



旧館林市庁舎



富弘美術館



高山社跡 世界文化遺産



南郷の曲屋



河鹿橋



伊香保温泉 石段



法師温泉



草津温泉 湯畑 (提供元:草津温泉観光協会) 磯部温泉



※こちらは予定となりますので詳細はHPをご確認ください。

主なスケジュール

10月15日(木) 大会前日				
プログラム	時間	場所		
① 記者会見	13:30~14:30	エテルナ高崎	3階	
② 連合会理事・士会長合同会議	15:00~17:00	エテルナ高崎	2階	
③ 全国建築士フォーラム	14:00~17:00	Gメッセ群馬	2階	メインホールA
④ 全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会総会	15:30~17:30	グリーンドーム前橋		サブイベントエリア

10月16日(金) 大会当日				
プログラム	時間	場所		
⑤ 総合受付	9:00~16:00	高崎芸術劇場	2階	ホワイエ
⑥ 受付案内所	9:00~16:00	Gメッセ群馬	2階	ホワイエ
⑦ 企業出展	10:00~17:30	高崎芸術劇場	2階	ホワイエ
⑧ 物産展	10:00~17:30	高崎芸術劇場	1階	スタジオシアター
⑨ 記念展示	10:00~17:30	高崎芸術劇場	2階	ホワイエ
⑩ 休憩・食事エリア	9:00~14:30	Gメッセ群馬	1階	展示ホールA
⑪ 弁当配付	11:00~13:30	Gメッセ群馬	1階	展示ホールA
⑫ 青年委員会セッション	9:30~11:30	Gメッセ群馬	2階	メインホールA
⑬ 女性委員会セッション	9:30~11:30	Gメッセ群馬	2階	中会議室202B
⑭ まちづくりセッション①	9:30~11:30	Gメッセ群馬	2階	メインホールB
⑮ まちづくりセッション②	9:30~11:30	Gメッセ群馬	2階	メインホールC
⑯ 環境部会セッション	9:30~11:30	Gメッセ群馬	2階	中会議室201B
⑰ 群馬まちづくりセッション	9:30~11:30	群馬音楽センター	1階	ロビー
⑱ 群馬企画展示	10:00~17:30	高崎芸術劇場	2階	ホワイエ
⑲ 記念講演会	13:00~14:30	高崎芸術劇場	2階	大劇場、サブ会場4階音楽ホール
⑳ 大会式典	15:00~17:00	高崎芸術劇場	2階	大劇場、サブ会場4階音楽ホール
㉑ 大交流会	18:00~19:30	Gメッセ群馬	1階	展示ホールA

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
⑤ ⑥														
⑦ ⑧ ⑨														
⑩														
⑪														
⑫ ⑬ ⑭ ⑮														
⑯														
⑰														
⑱														
⑲														
⑳														
㉑														

10月17日(土)~18日(日) 地域交流見学会(エクスカーション)				
プログラム(11コース)	時間	発着場所		
Aコース (前橋コース) 赤城山の稜線が見守るまち“まえばし”	8:10~16:45	発着: 高崎駅		
Bコース (高崎コース①) レーモンドとタウトが残した高崎近代建築の軌跡	8:50~16:10	発着: 前橋駅		
Cコース (高崎コース②) レーモンドから磯崎新へ紡がれた高崎近代建築の流れ	8:35~17:35	高崎駅		
Dコース (桐生コース) まちを織る建築、桐生重伝建を歩く	9:05~17:30	高崎駅		
Eコース (館林コース) 館林・里沼(日本遺産)×メタボリズム体感ツアー	8:35~	発: 高崎駅		
Fコース (伊香保コース) 石段の街・伊香保で感じるアートと歴史と三大うどん	~16:20	着: 東武新桐生駅		
Gコース (富岡コース) レトロな街並みが紡ぐ、新たな文化財活用のかたち	~17:20	着: 高崎駅		
Hコース (安中コース) 電車で行く「鉄道遺産群」と温泉記号発祥の地「磯部温泉」	7:50~	発: 高崎駅		
Iコース (藤岡コース) 絹の街から織田家の支配地をめぐる旅	~15:45	着: 東武館林駅		
Jコース (四万コース) 四万の病を癒す昭和レトロ保養温泉	~16:45	着: 熊谷駅		
Kコース (草津コース) 歴史を伝えるエリアをめぐり、草津温泉で癒される旅	8:20~17:00	高崎駅		
	9:00~16:30	高崎駅		
	9:00~16:30	高崎駅		
	9:20~16:30	高崎駅		
	8:35~翌16:00	高崎駅		
	8:50~翌16:45	高崎駅		

参加・宿泊登録についてのご案内

(大会登録・大交流会・セッション、エクスカーション・昼食弁当・宿泊)

1. 参加登録(申し込み)方法

- 専用登録ページ(下記 URL または二次元コード)からのみ受け付けます。
- 1回の申し込みにつき、最大10名まで登録可能です。
- 電話・FAX・メール等での直接申し込みは一切受け付けておりません。



申し込みはこちら

2. 申し込み URL

<https://amarys-jtb.jp/kenchikushi2026/>

※申し込みは当サイトのみとなり、別途電話などによる申し込みは承りません。

3. 申し込み期間

2026年5月20日(水) 10:00 から 2026年7月20日(月) 17:00 まで

4. 申し込みの流れ

こちらからご覧ください。



申し込みの流れ

- ①新規登録
- ②申し込み
- ③支払い
- ④予約情報の確認

各連絡先(お問い合わせ先)

1. 大会スケジュール・関係行事に関するお問い合わせ先

一般社団法人 群馬建築士会

〒371-0846

群馬県前橋市元総社町2-5-3 群馬建設会館内

TEL: 027-252-2434 FAX: 027-252-2565

2. 大会参加申し込み(登録システム等)に関するお問い合わせ先

株式会社JTB群馬支店

担当: 松本・大塚・坂内

TEL: 027-310-3062 E-mail: gunma_010@jtb.com

営業時間: 9:30～17:30(土・日・祝日は休業)



IBARAKI_KENCHIKUSHIKAI

↑ 土会インスタ ↑



↑ 建築士会HP ↑

R8年度 建築士会の主な事業日程(月別)

……R8.7.30(木)現在

様々な事情により予告なく変更する場合有り



↑ 入会メリット ↑

集え!! 未来を創る建築士!!

建築士会に入って信頼と貢献の実績を!!

月	日時	曜日	参加予想数	事業名	会場
8	7	金	20	正副委員長会議	市町村会館 1階 講堂
	7	金	15	総務企画委員会	市町村会館 2F 中会議室
	8	土	52	県央支部：建築セミナー「芸術官と市民会館の狭間」	水戸市：テツ・アートプラザ
	20	木	40	理事会・支部長会	市町村会館
	22	土	26	第16回ボウリング大会	大学ボウル 水戸
	25	火	42	木造住宅耐震診断士養成講習会	土浦：生涯学習センター
	26	水	15	まちづくり委員会	青少年会館
	27	木	17	研修委員会	市町村会館 2F 中会議室
9	5	土	20	知事を励ます会	水戸プラザホテル
	13	日	240	二級建築士「製図試験」	水戸市内
	15	火	50	応急危険度判定士養成講習会	県庁9階講堂
	25	金	28	定期講習	研修センター
	26	土	20,000	建設フェスタ	笠松運動公園
10	11	日	200	一級・木造建築士「製図試験」	水戸市内
	16	金	3,000	第68回全国大会「ぐんま大会」	群馬県 高崎芸術劇場
11	3	火	70	第33回 日帰り見学会	関東圏
	17	火	15	総務企画委員会（8月予約）	市町村会館
	26	木	40	理事会・支部長会（8月予約）	市町村会館
12	3	木	100	二級・木造建築士試験「製図試験の合格発表」	普及センター、建築士会
	17～18	木～金	60	建築士免許 一斉受付（二級・木造）	建築会館
	23	水	50	一級建築士試験「製図試験の合格発表」	普及センター、建築士会
	4月～3月		10	監理技術者講習(オンライン講習のみ)	R8年～ オンデマンド 可
	5月～3月		10	既存住宅 状況調査 技術者講習(オンライン講習のみ)	R8年～ オンデマンド 可
1	14～15	木～金	30	建築士免許 一斉受付（一級/二級/木造）	建築会館
	22	金	270	第22回賀詞交歓会	ホテルレイクビュー水戸
	20～31	水～日	約950点検	建築パトロール事業 19支部20地区35市町村52班	県内
2	24	水	100	知事指定講習「建築士会 技術講習会」	研修センター
	26	金	40	PM ～ 支部事務局会議	ウエストヒルズ水戸
3	16	火	15	総務企画委員会（12月予約）	市町村会館 中会議室
	25	木	40	理事会・支部長会（12月予約）	市町村会館 1階 講堂

※ 状況により、中止・延期・縮小開催、Web、リモートや想定外の変更もございます。

令和9年度(2027年度)

5	27・28	木・金	(予定)	建築士会 通常総会(5/27 or 28 半年前確認)	ホテルレイクビュー水戸
---	-------	-----	------	-----------------------------	-------------

2026年度 建築士 定期講習日程 及び 講習会場等について

主催：登録講習機関（公財）建築技術教育普及センター（担当団体：（一社）茨城県建築士会）

1. 受講申し込み方法、受付・担当団体案内

受講申し込みは、原則として主催の普及センターのホームページから インターネットによる申し込みになります。

普及センターHP ⇒ <https://www.jaeic.or.jp/koshu/teiki/off-flow.html>

※ インターネットによる申し込みが困難な方については、普及センターより紙申込書を送付いたします。

ご希望の方は、普及センター（TEL:050-3645-2717）へお問い合わせください。

- (1) 担 当 団 体 茨城県建築士会
〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978-30 建築会館2階
029-305-0329
- (2) 申 込 締 切 各会場とも講習日の約20日前まで（定員となり次第締め切りますので、ご注意ください。）
- (3) 受講手数料 12,980 円（テキスト代・消費税含む）

2. 講習日及び講習会場案内、申込受付等

(1) 講習日及び講習会場、定員

会場コード	講習日	講習会場名	募集定員	締切り
2A-01	7月23日(木)	茨城県建設技術研修センター	80名	7月3日(金)
2A-02	9月25日(金)	茨城県建設技術研修センター	80名	9月4日(金)

(2) 講習会場案内

会場名：茨城県建設技術研修センター 3階 大ホール
住 所：水戸市青柳町 4193

※ 駐車場はございますが、駐車台数には限りがございます。お車の方はお早めにお越し下さい。

(3) 講習の時間割（時間割について、一部変更となる場合があります。）

項目	時間	内容
受付開始	9:00～	・講習会場への入場及びテキストの配布等
受講説明	9:25～ 9:30	・講習概要の説明、注意事項の説明
講 義	9:30～11:35	・建築物の建築に関する法令①（1. 最近の建築関係法令の動き） （休憩 5分含む）
休 憩	11:35～12:25	・ ・ ・ ・ ・ 50 分 の 昼 食 休 憩 ・ ・ ・ ・ ・
講 義	12:25～13:25 13:35～15:40	・建築物の建築に関する法令②（2. 建築基準法 3. 建築士法） ・ ・ ・ ・ ・ 10 分 の 休 憩 ・ ・ ・ ・ ・ ・設計及び工事監理に関する科目（休憩 5分含む）
修了 考査	一 級 建築士	・建築物の建築に関する法令に関する科目 ・設計及び工事監理に関する科目
	二 級 建築士	・建築物の建築に関する法令に関する科目 ・建築物（法3条に規定する建築物を除く）の設計 及び工事監理に関する科目
	木 造 建築士	・木造の建築物の建築に関する法令に関する科目 ・木造の建築物（法3条及び3条の2に規定する建築物を除く）の設計及び工事監理に関する科目
	15:50～16:00 （注意事項説明）	40 問 正誤方式
	16:00～17:00 （修了考査）	35 問 正誤方式
		30 問 正誤方式

☆ HBの黒鉛筆かシャープペン、消しゴムを忘れずにご持参下さい。（修了考査で使用します）

☆ 受講票もお忘れなく。当日、受付にて受講票をご提示後に、講習テキストをお渡しします。

なお、修了考査において、講義で使用した講習テキストを参照が可能です。

お問い合わせ

（一社）茨城県建築士会

TEL：029-305-0329

（一財）建築技術教育普及センター

TEL：050-6261-3317（業務部）

建設業法第26条に基づく 監理技術者講習

建築士会
CPD認定
プログラム

国土交通省 登録講習機関 登録番号第12号(登録日平成27年6月22日) 公益社団法人 日本建築士会連合会 主催

オンデマンド講習のご案内

各月に1ヶ月間の受講期間を設定。お期間内にご自身のタイミングで受講可能。

・申込方法 WEB 申込みのみ 詳しくは日本建築士会連合会の HP をご確認ください。

開催期間	申込み期間	受講料
各月 1日～30日まで	申込み月の前月の17or18日まで (9月に申込みの場合、 8月18日(火)まで)	WEB 申込みのみ 9,500 円 (テキスト代・消費税込)

令和3年の法改正により令和3年10月1日受講の場合は ⇒ 令和8年12月31日までに受講すれば良いこととなりました!!

監理技術者講習とは

建設業法第26条第2項の
規定により、元請負の特定
建設業者が該当工事を施工

するために締結した下請負契約の請負金額総額が5,000万円以上(建築一式工事の場合は8,000万円以上)の工事には監理技術者を専任で配置することが義務付けられています。そして監理技術者として建設工事に携わる方は監理技術者講習を受講しなければなりません。日本建築士会連合会では、国土交通省から同講習の登録講習機関として登録を受け監理技術者講習を実施します。令和3年1月1日に改正施行した建設業法施行規則「監理技術者講習の有効期間の変更」にも対応しており、本会の監理技術者講習は法定講習であると同時に、建築士会 CPD 認定研修でもあります。

設計者の方々も建築施工の知識を得るために、この機会にぜひ、積極的なご受講をお願いします。

設計者側として知っておくべき、施工者・建築工事従事者側で現場の学習をすることで実務に役立ちます。また杭問題などの時事問題や最新技術や材料を学べて、しかも、CPD 単位が6単位つきます。

対象者 全ての分野の監理技術者または、建築施工の学習を目的とする方全て

建築士会の監理技術者講習の特色

特色1 建築工事に特化した講義内容と充実したテキスト

他の登録講習機関の同講習は建築、土木ほか一体の講義内容ですが、本会では「建築工事に特化した講義内容」と現役ゼネコン第一人者、学識経験者の執筆による実務に役立つテキストを使用します。

したがって特に「建築工事の分野で活躍されている監理技術者」にとりましては充実した講習となります。

★安心してください。土木系の監理技術者が受講された場合でも、監理技術者講習修了履歴ラベルが交付されます。

特色2 公共工事入札等での加点*となる建築士会 CPD 単位が取得できます！

本会の講習修了者は CPD 単位6単位が取得できます。

2022年4月調べ、45道府県、47市、2町、内閣府、国土交通省、他団体の工事入札、入札参加資格審査等において建築士会の CPD 実績証明書*が加点等に活用されています。

特色3 さらに WEB でも CPD 単位が追加取得できます！

本会の講習修了者は上記の CPD6 単位の他、受講者専用マイページにログインし、WEB 上で CPD 問題に解答・正答することでさらに建築士会の CPD 単位が年間最大 18 単位取得できます。

*建築士会の CPD 制度への参加が必要です。また、CPD 実績に対する加点評価の扱いは行政機関により違いがあります。

お申し込み・お問い合わせ先

公益社団法人 日本建築士会連合会

〒105-0014 東京都港区芝 5-26-20 TEL:03-3456-2061E- メール:kanri@kenchikushikai.or.jp



地域材利用のモデルとなる
木造住宅の支援をします

いばらきの木で家をたてよう

いばらぎ 木づかいチャレンジ (住宅用木材生産・流通体制の構築) 2026

●補助額：

1チーム20万円/戸
(1チームあたり20戸上限)

●募集期間：

令和8年8月31日まで必着

●補助要件：

裏面を参照して下さい。

茨城の木 の家に、 誇りに。

内容
一新！

いばらき地域適合型住宅コンペ

～ IBARAKI WOODEN HOUSING AWARD 2026 ～

- 受賞プレート授与
- 作品集掲載
- 展示・メディア紹介

募集開始：8月3日(月)

締切：10月30日(金)

営業にも活きる“公的評価”を

募集概要

募集部門 5つの応募部門 重複応募可

●応募対象

2022年1月1日から2026年3月31日に竣工した木造住宅
(新築、増改築、リフォーム可)

●応募資格

茨城県内に主たる事務所を有する設計事務所及び茨城県内に主たる事務所を有する工事施行者の組合せ
※同一事業者が「設計」と「施工」を兼ねる場合は1社で応募可

●応募費用無料

●応募方法

電子メール、郵送又は持参



新築部門
新築木造住宅



リフォーム部門



若手チャレンジ部門
(40歳以下・独立10年以下)



コスト配慮型住宅部門
(坪単価80万円以下＋一定性能)



ビジュアル特化部門
写真1枚から応募可
※イベントでの一般選考を実施

詳細

エントリーはこちら



主催：茨城県木材協同組合連合会

令和8年度 新入会員【正・準会員 21名 + 賛助会員 4社】

No	支部名	氏名	年齢	勤務先	紹介者	紹介者役職	備考
1	賛助会	(一社)茨城県建設業協会			柴 和伸	会長	関係団体
2	筑波	坂本 俊一	48	コンチネンタルホーム(株)	相澤 晴夫	副会長	社員
3	筑波	西村 拓也	44	コンチネンタルホーム(株)	相澤 晴夫	副会長	社員
4	筑波	春原 莉帆	30	コンチネンタルホーム(株)	相澤 晴夫	副会長	社員
5	賛助会	(株)孝建			久保田 吉文	常務理事	企業
6	筑波	石田 和子	50	(株)暖喜	松田 祐光	支部長	準会員
7	筑波	櫻井 謙司	41	(株)須藤設計	松田 祐光	支部長	所員
8	筑波	菱沼 大晃	25	(株)須藤設計	松田 祐光	支部長	所員
9	筑波	三井 健吾	39	(株)エム・スタイル	茂垣 直樹	情報委員会	再入会
10	筑波	三輪 光夫	70	(株)若柳建築事務所	若柳 綾子	ヘリテージ	所員
11	鹿島	平山真理子	42	Re'plus建築設計事務所	安藤 秀浩	鹿島支部会員	所員
12	結城	高松 米海	21	小貫建設(株)	小貫 勝重	元支部長	社員
13	久慈	大内 裕貴	50	大木建設(株)	和田 昭一	元会員(上司)	所員
14	日立	白土 里子	42	(株)安心確認検査機構	石黒 洋子	総務委員会	所員
15	日立	大高 正裕	48	日立市役所	日立市役所	遠田先輩	職員
16	ひたちなか	岩田 隆之	55	(株)IWARC	川又 晴彦	支部長	所員
17	県央	福元結城子	46	(有)高槻建築設計事務所	高槻 一雄	副会長	所員
18	県央	田村 涼子	47	安心確認検査機構	轡田 久恵	女性委員長	職員
19	県央	米川 潤也	27	鈴縫工業(株)	和田 淳一	会員委員会	社員
20	県央	清水 碩斗	35	清水建設(株)	清水 洋一	会員委員会	準会員
21	県央	佐藤 朋子	57	T' Design	再入会		再入会
22	石岡	福島 典昭	55	(株)福島工務店	吉田 良一	元青年部長	社員
23	北相馬	山田 正敏	60	コウキ建設	根本 博行	会員(上司)	社員
24	賛助会	(株)大貫測量設計			賛助会 代表幹事 若林 様		企業
25	賛助会	(株)ティーエムユニオン			賛助会 代表幹事 若林 様		企業

令和7年度 新入会員の一覧【正会員 23名 + 賛助会員 9社】

No	支部名	氏名	年齢	勤務先	紹介者	紹介者の役職	備考
1	県庁	荏司 泰久	62	(一財)茨城県建築セン	柴 和伸	会長	社員
2	賛助会	茨城県鐵構工業協同組合			柴 和伸	会長	関係団体
3	賛助会	茨城県塗装工業組合			柴 和伸	会長	関係団体
4	賛助会	(公社)日本建築家協会			柴 和伸	会長	関係団体
5	筑波	竹田 陽市	51	(株)相澤建築設計事務所	相澤 晴夫	副会長	所員
6	筑波	山形 郁夫	48	(株)相澤建築設計事務所	相澤 晴夫	副会長	所員
7	筑波	矢口 重文	57	茨城セキスイハイム(株)	相澤 晴夫	副会長	社員
8	筑波	長瀬 光昭	53	茨城セキスイハイム(株)	相澤 晴夫	副会長	社員
9	筑波	松本 浩司	51	坂東市役所	相澤 晴夫	副会長	職員
10	筑西	山中 陽子	59	(有)アーキテック	中山 和朗	常務理事	知人
11	県央	高島 浩司	57	(株)戸頃建築設計事務所	小川 憲一	総務委員長	所員
12	県央	櫻井 郁美	44	SaCRAFT建築設計事務	石黒 洋子	総務委員	知人
13	県央	関 勇太	43	KITAI建築設計事務所	石井 邦明	研修委員	知人
14	県央	四ツ倉 昌佳	46	鈴縫工業(株)	和田 淳一	会員委員会	社員
15	県央	平戸 豊	59	(株)石川建築研究所	石川 啓司	支部常務	所員
16	県央	大橋 美幸	63	果実建築設計室	滑川 浩一	相談役	取引事務所
17	県庁	萩元 悠文	46	(株)安心確認検査機構	舞木 善郎	安心確認の役員	社員
18	鹿島	久米 健一	45	(株)高正建設	高橋 文男	まちづくり委員	社員
19	石岡	古木 いずみ	47	古木建設	三輪 清司	支部長	取引会社
20	石岡	小田 邦江	54	(有)ナオエ総合設計	菊池 直衛	元副支部長	所員
21	土浦	井坂 公一	69	(株)ナオエ総合設計	永井 昭夫	支部長	知人
22	土浦	児玉 理文	35	あや設計一級建築士事	石坂 健一	元支部長	取引事務所
23	筑波	戸塚 かおり	56	(株)安心確認検査機構	若柳 綾子	ヘリテージ	取引事務所
24	筑波	加藤 侑	42	(株)若柳建築事務所	若柳 綾子	ヘリテージ	所員
25	日立	櫻岡 佳太	40	(株)白土工務店	先輩と交代	先輩	社員
26	竜ヶ崎	柳町 龍哉	30	(株)柳建設	先輩と交代	先輩	社員
27	賛助会	コマツ茨城(株)			会員委員会 清水 洋一様		企業
28	賛助会	(株)タナカ 住宅資材部門 茨城支店			潮田 充様 (元常務理事・元支部長)		企業
29	賛助会	(株)テクニティ			賛助会 代表幹事 若林様		企業
30	賛助会	(株)関川量店			賛助会 代表幹事 若林様		企業
31	賛助会	昭和工機(株)			設備設計協会の会員		企業
32	賛助会	宇賀神電機(株)茨城営業所			設備設計協会の会員		企業

賛助会員の内、主な団体・学校など(御参考)

N o	過去 入会 済み	R6年度～ 入会案内 ㊦ 済み ㊦	状況
1	(一財)茨城県建設技術公社	(一社)茨城県建設業協会	入会済み
2	(一財)茨城県建築センター	(公社)日本建築家協会茨城地域会	入会済み
3	(一社)損害鑑定支援協会	(一社)茨城県解体工事業協会	入会済み
4	茨城県板金工業組合	茨城県塗装工業組合	入会済み
5	茨城県鉄筋業協同組合	茨城県鐵構工業協同組合	入会済み
6	茨城県林業種苗協同組合	(一社)茨城県建築士事務所協会	
7	茨城県瓦工事業組合	(一社)日本建築学会 茨城支所	
8	茨城県木材協同組合連合会	(一社)茨城県設備設計事務所協会	
9	茨城県ガス協会	(一社)茨城県空調衛生工事業協会	
10	筑波研究学園専門学校	(一社)茨城県貯水槽維持管理協会	
11	文化デザイナー学院	(一社)茨城県電設業協会	
12	水戸日建工科専門学校	(公社)茨城県水質保全協会	
13	日建学院	(公社)茨城県測量建設コンサルタント協会	
14	総合資格学院	(公社)茨城県宅地建物業取引協会	
		(一社)日本建築構造技術者協会 茨城	

会員数の増減 比較（H10年と、R8年7月の比較）

会員数					
順位	士会名	H10年末	士会名	支部数	R8年7月
1	東京	8,510	東京	12	4,210
2	北海道	7,843	北海道	34	3,208
3	愛知	7,350	愛知	21	2,910
4	大阪	7,005	大阪	—	2,040
5	長野	4,545	神奈川	9	1,932
6	神奈川	4,220	福岡	14	1,915
7	新潟	3,943	長野	14	1,807
8	福島	3,534	鹿児島	13	1,600
9	山口	3,500	茨城	23	1,558
10	兵庫	3,364	広島	7	1,540
11	広島	3,280	山口	13	1,467
12	千葉	3,268	千葉	21	1,458
13	静岡	3,214	新潟	15	1,370
14	群馬	3,208	愛媛	10	1,340
15	茨城	3,185	和歌山	9	1,180
16	福岡	3,175	香川	5	1,170
17	鹿児島	2,964	兵庫	14	1,167
18	岩手	2,752	岩手	13	1,143
19	富山	2,660	埼玉	14	1,133
20	宮城	2,620	福島	17	1,123
21	秋田	2,463	熊本	13	1,120
22	愛媛	2,462	石川	11	1,099
23	京都	2,426	岡山	11	1,076
24	岡山	2,400	島根	11	1,070
25	熊本	2,380	京都	8	1,083
26	埼玉	2,370	栃木	12	1,035
27	栃木	2,307	群馬	12	1,036
28	石川	2,248	大分	14	999
29	香川	2,105	富山	8	986
30	徳島	2,074	静岡	不明	985
31	大分	2,042	秋田	8	885
32	宮崎	2,024	徳島	9	869
33	長崎	1,999	山梨	10	845
34	岐阜	1,940	長崎	10	842
35	島根	1,900	佐賀	11	852
36	青森	1,729	岐阜	8	823
37	福井	1,710	宮崎	10	832
38	鳥取	1,627	青森	10	811
39	山形	1,593	沖縄	15	792
40	奈良	1,571	高知	14	785
41	滋賀	1,557	福井	8	766
42	山梨	1,521	山形	9	768
43	三重	1,482	三重	10	670
44	和歌山	1,465	滋賀	8	631
45	高知	1,411	宮城	14	603
46	佐賀	1,376	奈良	10	625
47	沖縄	1,060	鳥取	3	570
合計		135,382			58,729

建築士数					
順位	士会名	合計	H27.3月	R6.5月	
		建築士 計	一級	二級	木造
1	東京都	164,148	71,116	92,389	643
2	大阪府	90,869	30,787	59,318	764
3	神奈川県	67,886	29,432	37,948	506
4	愛知県	62,094	20,474	40,132	1,488
5	埼玉県	54,064	19,089	34,629	346
6	北海道	51,642	12,457	38,560	625
7	兵庫県	49,879	16,629	32,538	712
8	福岡県	46,376	14,036	31,939	401
9	千葉県	42,812	17,201	25,149	462
10	京都府	32,380	7,469	21,236	3,675
11	静岡県	30,752	7,993	22,119	640
12	広島県	29,032	9,584	18,946	502
13	新潟県	25,565	5,251	19,720	594
14	宮城県	21,646	5,765	15,349	532
15	長野県	20,780	4,796	15,518	466
16	茨城県	19,907	4,724	14,929	254
17	群馬県	17,466	4,192	12,984	290
18	福島県	16,943	3,001	13,716	226
19	岐阜県	16,610	4,582	11,577	451
20	岡山県	16,334	3,861	12,380	93
21	熊本県	14,920	3,488	11,137	295
22	石川県	14,645	3,381	10,951	313
23	山口県	14,059	3,525	10,342	192
24	滋賀県	13,328	3,073	9,825	430
25	富山県	13,144	2,747	10,012	385
26	栃木県	13,139	3,136	9,875	128
27	三重県	13,086	3,449	9,248	389
28	愛媛県	12,707	2,827	9,738	142
29	山形県	12,410	2,012	10,218	180
30	鹿児島県	11,993	3,168	8,603	222
31	奈良県	11,965	3,807	7,854	304
32	秋田県	11,550	1,665	9,662	223
33	香川県	11,356	2,826	8,381	149
34	岩手県	11,243	2,016	9,061	166
35	長崎県	11,124	2,392	8,493	239
36	大分県	10,926	2,739	8,083	104
37	宮崎県	10,831	2,354	8,170	307
38	福井県	10,335	2,303	7,926	106
39	青森県	10,162	1,908	8,048	206
40	沖縄県	8,844	2,255	6,581	8
41	徳島県	8,652	1,772	6,802	78
42	和歌山県	8,263	1,830	6,328	105
43	島根県	8,162	1,818	6,106	238
44	高知県	7,500	1,482	5,931	87
45	山梨県	7,159	1,601	5,490	68
46	佐賀県	6,741	1,594	5,009	138
47	鳥取県	5,671	1,276	4,262	133
	合計	1,171,100	358,883	793,212	19,005

		平成9年3月31日		令和7年10月15日		令和8年5月7日			
級別	一 級	1,203	37.5%	1,017	62.4%	993	62.7%		
	二 級	1,867	58.1%	570	34.9%	549	34.7%		
	木 造	55	1.7%	7	0.4%	7	0.4%		
	その他	87	2.7%	37	0.1%	35	0.1%		
計		3,212	100.0%	1,631	100%	1,584	100%		
		平成9年3月31日		令和7年10月15日		令和8年5月7日			
年齢別	20歳代	194	6.0%	11	0.7%	11	0.7%		
	30歳代	598	18.6%	52	3.2%	48	3.0%		
	40歳代	1,144	35.6%	276	16.9%	259	16.4%		
	50歳代	776	24.2%	423	25.9%	437	27.6%	内、50才～54才	233名（ 53.3%）
	60歳以上	500	15.6%	869	53.3%	829	52.3%		
計		3,212	100.0%	1,631	100%	1,584	100%		
				女性 151名 9.2%		女性 148名 9.3%			
				60歳台・・・454名（ 27.8 % ）		60歳台・・・ 410名（ 25.9 % ）		内、60才～64才	192名（ 46.8%）
				60歳以上のうち、 70歳台・・・362名（ 22.2 % ）		60歳以上のうち、 70歳台・・・ 368名（ 23.2 % ）		内、70才～74才	218名（ 59.2%）
				80歳台・・・ 50名（ +9名）		80歳台・・・ 47名（ ▲3名）		内、80才～84才	33名（ 48.9%）
				90歳台・・・ 2名（±0名）		90歳台・・・ 4名（± 2名）			